

学部ガイドブック

2024

YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

国際教養学部



こんな学びを志向する人に

- ✿ 世界の人々の相互理解に貢献したい
- ✿ 人間の心のメカニズム、発達や成長について学びたい
- ✿ 複雑化する現代社会が抱える問題の解決に貢献したい
- ✿ まちづくり、都市計画、都市デザインに関心がある
- ✿ 外国語をその背景となる文化や歴史を理解しながら学びたい
- ✿ 都市・地域の課題解決に貢献したい

国際教養学部の特色

国際教養学部は、豊かな教養と高い思考力、さらに、高い外国語運用能力と課題解決に向けた実践的な力を養う教育を展開します。それにより、多文化共生社会の実現や世界規模の課題、現代のさまざまな都市における諸問題の解決に貢献できる人材を育成します。教養教育と専門教育の融合をベースとしながら、社会・文化・人間に関わる多様な学問群の中から、自らの関心に沿って「主体的な学び」を進め、それぞれの分野における「専門的な知見」を修得します。また、幅広いアプローチを学ぶ事で「多角的視点」に立ち、ものごとの本質や根本を捉える豊かな教養と高い思考力を養います。加えて、このような教養と思考力に裏打ちされた、現代の都市・地域社会が直面する現実的な課題を解決するための実践力を持つ人材を育成していきます。

1 特色 『専門性の深化と学問の融合による深い思考力と柔軟な発想力の獲得』

グローバル化が進み、複雑化する社会で生きていくために必要な事は何でしょうか。それは、ものごとの本質を見極められる深い思考力と未知の事象に出会った時に対応できる柔軟な発想力です。国際教養学部では1年生全員が国際社会論、国際文化論、人間科学論、都市政策・まちづくり論という学問入門科目を受講し学びのスタートを切ります。2年次からは、社会・文化・人間の諸問題を多角的に捉える教養学系と都市・地域の課題に実践力で挑む都市学系の2学系、4つのクラスター（科目群）の中から自ら選択した分野の学びを深めます。さらに関連するクラスターの学問領域を融合的に学ぶ事によって、深い思考力と柔軟な発想力を身に付けていきます。

2 特色 『理論に裏打ちされた実践力を鍛える』

大学での学びの大きな特徴は、専門性を持つ事、そしてその専門性を武器に理論的な思考ができるようになる事です。さらには、身に付けた力を社会に還元する事が大学を卒業した人の使命といえるでしょう。国際教養学部の学びの中には、社会に還元するための実践力を鍛えるプログラムが用意されています。海外、国内で行う実習プログラムはその一例です。国連やJICA、海外、国内の大学、自治体等と連携したフィールドワークや共同研究で学びのカタチを変えていく体験をします。講義で学んだ事を現実の課題に当てはめて思考したり、国内外の同世代の学生とディスカッションしたりという体験を通して、理論と実践の両面から学びを深めていきます。

3 特色 『グローバル時代の未来を切り拓くコミュニケーション能力』

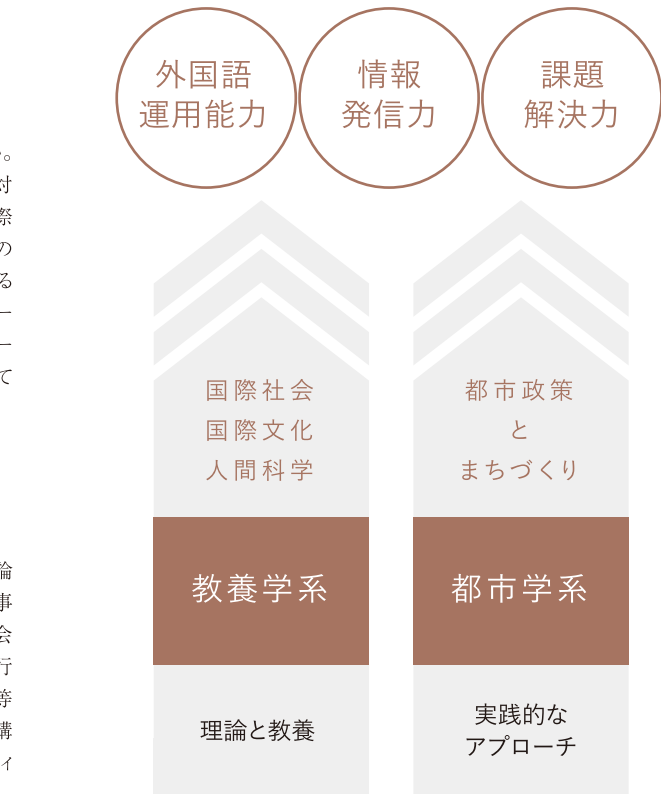
より良い学びのためには、学んだ事を形にして人に伝える事、相互に理解しあう事が必要です。国際教養学部の学びにはコミュニケーション能力を鍛える仕掛けがちりばめられています。少人数で行われるゼミでの発表や討論、講義中に課されるプレゼンテーション等、発表や討論の機会がたくさんあります。経験を積む事によって、コミュニケーション能力を磨いていきます。高度な英語運用能力の修得に加えて、もうひとつの外国語を学ぶ事にも力を入れており、国際教養学部教養学系では英語以外の言語を学ぶ「初習外国語」を必修としています。2年次前期後半から夏休みにかけての期間に海外体験をする事を強く推奨しています。以心伝心ではなく、ことばとことばの積み重ねによって相互理解をする体験がグローバル時代の未来を切り開いていく力へとつながります。

Message from the Dean

深い専門性、幅広い教養、そして高い外国語運用能力に基づいて、主体的に課題を解決できる実行力のある人間を育てる場。

国際教養学部長
鈴木 伸治 Nobuharu Suzuki

国際社会では多角的な視野に立って課題を発見し、確かな思考力と高い対話能力で課題を解決できる人材が求められています。そこで必要とされるのは、外国語能力を含むコミュニケーション能力、多様な社会・文化的背景の理解、自文化の相対化、根拠に基づいて主体的に行動できる能力です。国際教養学部では、選択したクラスターで体系的に専門の軸を固めると共に、隣接する学問領域との融合をはかり、専門性の深化と学問の融合による深い思考力と柔軟な発想力の獲得を目指しま



す。ゼミの活動では、他者との協働作業を通して理論に裏打ちされた思考を応用できる実践力を鍛えます。さらに、海外留学や国内外におけるフィールドワーク、インターンシップ等、さまざまな体験を積み事で相互理解に基づく日本語および外国語でのコミュニケーション能力に磨きをかけます。共に作り、共に育つ場としての国際教養学部での学びを通して、あらゆる社会、文化、思考を認め合い生かす事ができる、グローバル時代の未来を切り開いていく国際人を目指しましょう。

4年間の学びのイメージ

	1年次	2年次	3年次	4年次
学部の 特長	国際教養学部の入門科目を学び、基礎を固める	専門性を深めるため教養学系、都市学系のどちらかを選択し、専門性を確立するために4つのクラスター（科目群）からひとつを選択する	海外留学、インターンシップ、英語で行われる専門科目等を履修し複文化・複言語を体験。専門を深めると同時に、学問間の融合を図る	学修をさらに深化させ、4年間の集大成として卒業論文を作成する
		プレゼミ	演習	卒論演習
				大学院科目の早期履修
教養学系		地域調査実習・海外調査実習・海外文化実習		
		インターンシップ実習		
		初習外国語		
都市学系		都市課題実習Ⅰ	都市課題実習Ⅱ	
共通	全学開放科目			
	共通教養科目			
	教養ゼミ/基礎ゼミ			
	Practical English	Advanced Practical English		
領域横断	領域横断型人材育成プログラム			

専門性を深める学系とクラスター

国際教養学部は、「教養学系」と「都市学系」という二つの学系を持ち、少人数で行われるゼミを中心にそれぞれの専門性を深めていきます。その専門性を確立するために4つのクラスター（科目群）を設けています。学生はその中から必ずひとつのクラスターを選択し、集中的に学ぶ「専門の軸」を持ちながら、関連する学問領域の科目まで融合的に学修する事ができます。＜国際文化＞＜人間科学＞＜国際社会＞＜都市政策とまちづくり＞の4つのクラスターを専門の軸として、下記の専門科目における「文化」「人間」「社会」「都市」のカテゴリーから関連する科目を履修していきます。

国際文化(教養学系)	人間科学(教養学系)	国際社会(教養学系)	都市政策とまちづくり(都市学系)
文学、言語学、歴史学等	哲学、身体科学、心理学等	社会学、国際関係学等	地域科学、都市計画学等

国際教養学部専門科目一覧

文化			人間		社会			都市	
日本文化史A 日本文化史B 中国文化論A 中国文化論B 東南アジア史 アメリカ文学A アメリカ文学B イギリス文化論 フランス語文学 ドイツ文化論A ドイツ文化論B 言語学 アングロ・アメリカ文芸批評論 イギリス文学A イギリス文学B フランス文化論 Linguistics (DiscourseStudies) 第二言語習得論 日本応用言語論 日本語文学 日本思想史 日本古典文化論 イスラーム地域史A イスラーム地域史B	アメリカ文化論 表象文化論 British Literature in English 欧米の歴史 都市文化論 歴史学 現代美術論 コミュニケーション論 フランス語文化論 日本近代文学 日本古典文学 日本近現代史A 日本近現代史B Japanese Literature in English 東アジア史A 東アジア史B 中国古典文化 中東社会・文化論 アメリカ史 American Literature in English Explication of American Literary Text A	Explication of American Literary Text B 英米言語文化A 英米言語文化B 翻訳文化論B 西洋古典学A 西洋古典学B 英文学史 英米文学講読 英語学 演劇文化論 音楽文化論 映像文化論 ヨーロッパ史 社会言語論A 社会言語論B 理論言語学 日本メディア史 東洋文化 Elements of Fiction European Culture in English 英語構文研究 メディア英語 ロシア・東欧の文化	哲学的人間論A 文学的人間論B 現代倫理学 臨床心理学A 臨床心理学B 臨床心理学C 発達心理学 現代思想 文化人類学 心理学研究法 身体運動科学 現代教育論	社会福祉論 宗教論 東洋思想 認知心理学 社会心理学 運動心理学 オルタナティブ教育論 インクルージョン論 体育学研究法 スポーツ文化論 世界の福祉 高齢社会論	現代社会論 社会学 エスニシティ論 アジア地域論 国際協力論 国際開発学 グローバル政治論 国際法I 国際法II メディア社会論 社会理論 東南アジア研究 東アジア社会経済論 国際移住論A 国際移住論B 海洋法 多文化社会論	男女共同参画社会論 南アジア研究 中国研究 ヨーロッパ社会論 アメリカ社会論 市民社会論 経済地理学 グローバル公共政策論 平和構築論 家族社会学 ジェンダー論 文化社会学A 文化社会学B 韓国朝鮮研究 地域開発論 国際経済社会論	日本文論 農村振興論 国際機構論 Global Issues 芸術社会論 メディア・リテラシー論 ヨーロッパ統合論 ラテンアメリカ研究 アフリカ社会論 Japan and International Cooperation Learning Global Cooperation in English International Cooperation in Urban Development 国際人権法	都市計画論 都市解析 地域活性化論 都市と暮らし 比較社会システム論 行政法I 行政法II 住環境計画論 地球環境政策論 地方自治論 都市空間形成論 地域CSR論 都市デザイン論 参加・協働論 都市財政論 資源循環論 都市防災計画論	不動産マネジメント論 CSR実践論 非営利組織論 観光政策論 比較地方自治 横浜の都市づくり 都市経済学 労働生活政策論 港湾都市論 環境まちづくり論 文化政策論 地域保健医療福祉論 労働経済学 環境経済学 資源経済学 環境ISO論 品質ISO論 日本の都市計画と都市開発
外国語・実習・専門ゼミ									
専門外国語A(フランス語) 専門外国語B(フランス語) 地域調査実習 都市課題実習I	専門外国語A(ドイツ語) 専門外国語B(ドイツ語) 海外文化実習 都市課題実習II	専門外国語A(スペイン語) 専門外国語B(スペイン語) 海外調査実習 地域課題実習	専門外国語A(中国語) 専門外国語B(中国語) プレゼミA 海外都市課題実習	専門外国語A(韓国・朝鮮語) 専門外国語B(韓国・朝鮮語) プレゼミB インターンシップ実習	演習I 演習II 演習III キャンパス起業体験実	アジア諸言語I(タイ語) アジア諸言語II(タイ語)	アジア諸言語I(ベルシャ語) アジア諸言語II(ベルシャ語)	卒論演習I 卒論演習II 卒論演習III	卒論演習IV

SDGsへの取り組み 社会学や国際移民が専門の演習（坪谷ゼミ）で外国人児童生徒との交流や支援活動を通して考える多文化共生

プレゼミAで培った社会学を中心としたクリティカル・シンキングを実践に移すべく、アクティブ・ラーニングを活かした学びを深めながら、地域社会に対する貢献活動（サービスマーケティング）に取り組んでいます。まず、金沢八景キャンパス近くの横須賀市内での外国人労働者の集住地区のフィールドワークを行った後、外国人児童生徒の学習教室におけるインターンシップ、外国人児童生徒の保護者へのインタビュー等を実施し、それらの活動をもとにゼミでのディスカッションを行いました。その結果、外国人児童生徒のための学習教室と協働し、大学生が主体的に計画したイベントを複数回実施しました。頼ってもいい大学生が身近にいることを子どもたちに知ってもらう居場所づくりだけでなく、子どもたちの母国の文化や価値観についての理解を大学生も深め、子どもたちの勉強や課外活動に対するモチベーションを引き出す、多文化共生のモデル構築を学生が推進しました。



国際人を育成

英語および英語関連科目の学修を通して、高い思考力および高い外国語の運用能力と課題解決に向けた実践力が身に付きます。

国際英語プログラム

- 【必要単位数】
- ・**教員免許(英語)の取得予定がない場合**
「英語サブクラスター」および「英語拡張サブクラスター」から40単位以上
- ・**教員免許(英語)の取得を予定する場合**
「英語サブクラスター」から30単位以上、「英語拡張サブクラスター」から10単位以上

要件を満たした学生には『国際英語プログラム修了証』が発行されます！

「英語サブクラスター」

〔英語学・英文学に関連する科目〕
ex. 英語学入門、アメリカ文学、イギリス文化論、コミュニケーション論、翻訳文化論、メディア英語 etc.

英語拡張サブクラスター

〔英語サブクラスターの周辺分野を学修する科目〕
ex. 多文化交流ゼミ、英米文化理解、エスニシティ論、国際法、イスラーム地域史、欧米の歴史 etc.

教員免許状の取得

教員免許状の取得

所定の科目修得、教育実習・介護等体験、さらに「国際英語プログラム」を修了することで、英語の教員免許状(中学校教諭・高等学校教諭)が取得できます。

	本学における最低修得単位数	
免許状の種類	教科専門科目(英語) ※学部選択科目・国際英語プログラム科目を一部含む	教職専門科目 ※卒業単位に含まれません
中学校教諭 第一種	24単位	36単位
高等学校教諭 第一種	32単位	28単位

GO ヨコハマから世界へ
GLOBAL.
Start in YOKOHAMA.

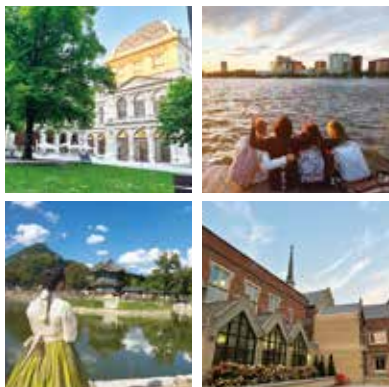
グローバル人材育成をモットーとするYCUでは、さまざまな海外プログラムを用意しています。ここでは、「交換留学プログラム」についてご紹介します。

交換留学プログラム

半年～1年間、YCUが提携した海外協定校に留学し、専門分野を学習します。専門性だけでなく、異なる文化での生活で、多様な価値観や柔軟なコミュニケーション能力を身に付けることができます。

交換留学の概要とメリット

交換留学とは、YCUと海外協定校との間で締結している協定に基づいて行うプログラムです。このプログラムでは語学だけではなく、将来のキャリアなどを考えて、海外の大学で自身の専門について学びます。長期間、海外で生活し、様々なバックグラウンドを持つ学生とともに学ぶことで多様な価値観に触れ、柔軟なコミュニケーション能力や高い対応能力を身に付けることができます。互いに励ましあい、支えあう素晴らしい友人を留学先で得ることができた、という話もよく聞きます。



交換留学のポイント

👉 学費について

交換留学では、YCUの学費を納めていれば留学先の学費は免除になります。

👉 卒業年限について

留学期間中は修業年数に算入されます。プログラムに参加する時期(学年)や修得した単位数にもよりますが、4年間で卒業できる制度が整えられています。

👉 留学先大学で取得した単位の認定について

各留学先の大学において取得した単位は、申請によりYCUの単位として認定される場合があります。取得予定科目や単位認定について、留学前に指導教員や教務担当に十分相談してください。

👉 経済的支援について

YCUの海外留学・研修プログラムでは、大学からの補助金や、後援会からの助成金など、様々な経済支援制度があります。詳しくはグローバル推進室までお問い合わせください。



ココからもチェック！



ココからチェック！

★留学先やその他のプログラムについての情報は、大学webサイトにて公開しています。

Campus Life

YCU の国際教養学部を選んだ理由は？

帰国子女の母の影響で海外に興味があり、漠然と「国際系」の学部がある学校を調べました。私は1年次で基本的な内容を学び、2年次以降に自分の専門を決めることができるYCUのカリキュラムに魅力を感じました。また、留学制度が豊富であることも決め手の1つです。

教養学部ではどんなことを学んでいますか？

私が面白いと思ったのは「社会学」の授業です。社会学と言っても漠然としていて難しい気はしますが、丁寧な解説と自由な雰囲気でもとても楽しく学んでいます。授業後の感想を書く課題も、自分が考えたことを自由に書くことができ、周りの人の感想を共有する時間にも多くの学びがあります。また、ゼミでは「多文化共生」や「外国に繋がる子ども達への学習支援」について学んでいます。2年次には、ゼミの卒業生が運営する日本語教室と連携して、外国に繋がる子ども達との交流イベントを2回行いました。

課外活動で力を入れていること

アルバイトとボランティアです。アルバイトは塾講師と児童支援員を行っています。どちらも子どもを相手にしますが、教育と日常生活支援では意識することが大きく異なるので、毎回新しい発見があります。ボランティアでは、「横須賀市内で主にベルーにルーツを持つ中高生への学習支援」を始め、外国にルーツを持つ子どもへの学習支援ボランティアを3つ行っています。少しでも学校の勉強の理解が深まるように、一緒に学習に取り組んでいます。



都市学系

国際教養学部国際教養学科2年
東京都立町田高等学校 卒業

ためがい はるき
為ヶ井 陽輝さん

YCU の国際教養学部を選んだ理由は？

受験生になり、初めの頃はやりたい事が多く進路が定まっていませんでした。そこで様々な事が学べる学部を探したところ、国際教養学部を見つけました。そこからYCUに辿り着き、色々なプログラムがあることや通いやすさを考慮して選びました。

受験対策はどうしましたか？

一般選抜の2次試験は、とにかく英語に力を入れました。問題は知らない単語が多く、注釈も英語しかありませんが、まずは正確に読み、時間を意識して解くようにしました。英単語は、ある程度のレベルの単語帳を一冊完璧にできるように何周もしました。小論文に関しては、問いに対して自分の意見を簡潔に明確に書く練習をし、過去問を解いた時は国語の先生に添削してもらいました。また、日頃から過去問と似たような社会問題などを意識しておくことが、意見・文章を書きやすくなる一助になりました。

教養学系

国際教養学部国際教養学科3年
神奈川県立小田原高等学校 卒業

わたなべ うた
渡部 詩さん

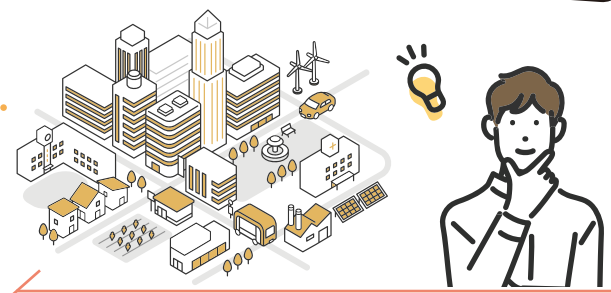


都市学系ではどんなことを学んでいますか？

学系選択(ゼミ配属)は2年次からです。都市学系では、「まちづくり」を中心に都市デザイン・都市解析・地方自治・行政などまちづくりに関係する事を幅広く学んでいます。横浜という地を活かし、他のゼミや自治体、企業と連携する事ができるのも魅力の一つです。私は観光学のゼミに所属しており、観光学を学ぶと共に人流データも扱うため、データ分析関係にも注力しています。

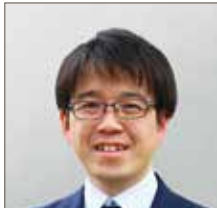
YCU でできること

私が行っている事の一つに、国際交流があります。例えば、留学生向けの日本語授業にボランティアとして参加できます。彼らに日本語のアドバイスをするだけでなく、日本語と英語などでコミュニケーションを取ることで、言語・文化の違いを知る事ができとても面白いです。他に、留学生をサポートするチューター制度や留学生会という留学生と日本人学生が交流できるようなイベントを企画する組織もあります。また留学プログラムも多くあり、自分に合った国・期間などを選ぶことができます。私も第2クォータープログラムでカナダに留学予定です。



教員紹介

Introduction of teachers

	阿内 春生 アウチ ハルオ 准教授 教育制度論 <i>Haruo Auchi</i>		上村 雄彦 ウエムラ タケヒコ 教授 グローバル政治論 <i>Takehiko Uemura</i>		加藤 千博 カトウ チヒロ 教授 イギリス文化論 <i>Chihiro Kato</i>
	青 正澄 アオ マサズミ 教授 地球環境政策論 <i>Masazumi Ao</i>		浮田 徹嗣 ウキタ テツジ 准教授 臨床心理学 <i>Tetsuji Ukita</i>		後藤 寛 ゴトウ ユタカ 准教授 都市解析 <i>Yutaka Goto</i>
	新垣 二郎 アラカキ ジロウ 准教授 地方自治論 <i>Jiro Arakaki</i>		大澤 遼可 オオサワ ハルカ 講師 ドイツ文学・文化 <i>Haruka Osawa</i>		齊藤 広子 サイトウ ヒロコ 教授 不動産マネジメント論 <i>Hiroko Saito</i>
	有井 巴 アリイ トモエ 講師 言語学 <i>Tomoe Arie</i>		大島 誠 オオシマ マコト 准教授 都市財政論 <i>Makoto Oshima</i>		佐藤 響子 サトウ キョウコ 教授 コミュニケーション論 <i>Kyoko Satoh</i>
	有馬 貴之 アリマ タカユキ 准教授 観光政策論 <i>Takayuki Arima</i>		乙坂 智子 オトサカ トモコ 教授 中国前近代史 <i>Tomoko Otosaka</i>		塩尻 智之 シオジリ トモユキ 准教授 身体運動科学 <i>Tomoyuki Shiojiri</i>
	有馬 斉 アリマ ヒトシ 教授 倫理学 <i>Hitoshi Arima</i>		小野寺 淳 オノデラ ジュン 教授 アジア地域論 <i>Jun Onodera</i>		庄司 達也 ショウジ タツヤ 教授 近代日本文学 <i>Tatsuya Shoji</i>
	石川 永子 イシカワ エイコ 准教授 都市防災計画論 <i>Eiko Ishikawa</i>		小幡 敏行 オバタ トシユキ 教授 中国文化論 <i>Toshiyuki Obata</i>		鈴木 伸治 スズキ ノブハル 教授 都市デザイン論 <i>Nobuharu Suzuki</i>
	岩崎 徹 イワサキ トオル 准教授 英文学 <i>Toru Iwasaki</i>		柿崎 一郎 カキザキ イチロウ 教授 東南アジア研究 <i>Ichiro Kakizaki</i>		高橋 力也 タカハシ リキヤ 准教授 国際機構論 <i>Rikiya Takahashi</i>

	滝田 祥子 タケタ サチコ 教授 多文化社会論 <i>Sachiko Takita</i>		平松 尚子 ヒラマツ ナオコ 准教授 フランス文化論 <i>Naoko Hiramatsu</i>		山田 剛史 ヤマダ ツヨシ 教授 教育心理学 <i>Tsuyoshi Yamada</i>
	土屋 慶子 ツチヤ ケイコ 准教授 英語学 <i>Keiko Tsuchiya</i>		松本 郁代 マツモト イクヨ 教授 日本文化史 <i>Ikuyo Matsumoto</i>		山根 徹也 ヤマネ テツヤ 教授 西洋史 <i>Tetsuya Yamane</i>
	角田 隆一 ツノダ リュウイチ 准教授 現代社会論 <i>Ryuichi Tsunoda</i>		三上 真司 ミカミ シンジ 教授 哲学 <i>Shinji Mikami</i>		吉田 栄一 ヨシダ エイチ 教授 国際協力論 <i>Eiichi Yoshida</i>
	坪谷 美欧子 ツボヤ ミオコ 教授 エスニシティ論 <i>Mioko Tsuboya</i>		三輪 律江 ミワ ノリエ 教授 参加・協働論 <i>Norie Miwa</i>		渡會 知子 ワタライ トモコ 准教授 社会学 <i>Tomoko Watarai</i>
	中谷 崇 ナカタニ タカシ 准教授 アメリカ文学 <i>Takashi Nakatani</i>		本宮 一男 モトミヤ カズオ 教授 日本近現代史 <i>Kazuo Motomiya</i>		和仁 道郎 ワニ ミチロウ 准教授 国際経済社会論 <i>Michiro Wani</i>
	中西 正彦 ナカニシ マサヒコ 教授 都市計画論 <i>Masahiko Nakanishi</i>		山崎 和美 ヤマザキ カズミ 准教授 中東社会・文化論 <i>Kazumi Yamazaki</i>		



卒業後の主な進路

※2023年3月31日時点での情報

1 製造業	8.8%	5 商社・卸売・小売業	10.9%
2 情報通信業・マスコミ	13.5%	6 建設・不動産業	13.0%
3 広告・コンサルティング・専門サービス業	11.9%	7 金融・保険業	3.1%
4 公務員・教員・特殊法人	14.5%	8 その他	24.3%

■製造業

エーザイ株式会社
太陽誘電株式会社
日産自動車株式会社
パナソニック株式会社
本田技研工業株式会社
マルマン株式会社

■金融・保険

株式会社ジャックス
第一生命保険株式会社
日本生命保険相互会社
丸三証券株式会社
三井住友信託銀行株式会社

■建設・不動産業

株式会社オープンハウスグループ
JFEエンジニアリング株式会社
野村不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会

三井ホーム株式会社

■広告・コンサルティング・専門サービス業

アデコ株式会社
エン・ジャパン株式会社
有限責任監査法人トーマツ
PwCコンサルティング合同会社
株式会社マイナビ

■公務員・教員・特殊法人

神奈川県教育委員会
神奈川県警察
神奈川県庁
川崎市役所
厚生労働省
茅ヶ崎市役所
出入国在留管理庁
総務省関東管区行政評価局
東京都特別区
兵庫県庁

藤沢市役所
文部科学省
横浜市役所

■商社・卸売・小売業

株式会社紀伊國屋書店
株式会社成城石井
株式会社ファーストリテイリング
株式会社丸井グループ

■情報通信業・マスコミ

SCSK株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ)
株式会社浜銀総合研究所
楽天グループ株式会社

■その他

株式会社グロップ
独立行政法人国立病院機構
全日本空輸株式会社



国立大学法人筑波大学
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
地方独立行政法人東京都立病院機構
株式会社パソナ
パーソルキャリア株式会社
丸全昭和運輸株式会社
株式会社リクルート
株式会社ワタナベエンターテインメント

■主な進学先(大学院)

慶應義塾大学大学院
専修大学法科大学院
東京学芸大学大学院
東京大学大学院
横浜市立大学大学院

他

都市社会文化研究科

都市社会文化専攻 大学院

博士前期課程 博士後期課程

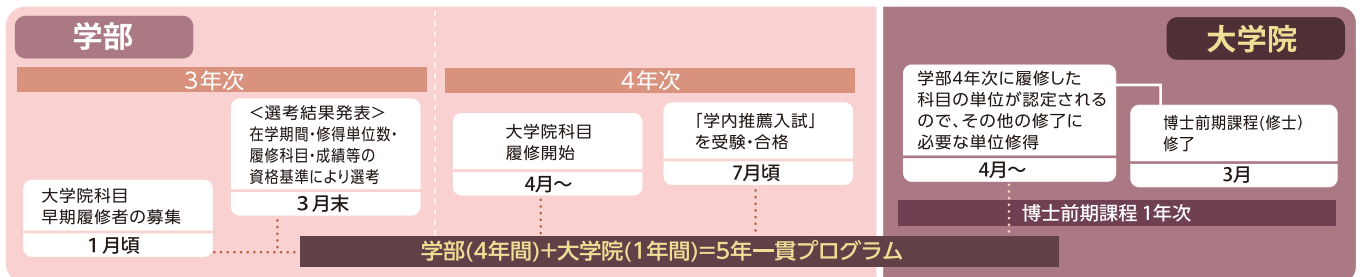
都市・社会・文化を総合的に学び、SDGsを強化した教育・研究・実践

私たちの暮らしに身近なテーマをはじめ、現代社会に迫るさまざまな課題を総合的に捉え探究する力、課題の解決を実践する力を身に付けます。大学が立地する横浜を基盤とした“ローカルな視点”、そして対極にあるかのように見える“グローバルな視点”、さらに人文社会科学や自然科学等の多分野の領域を横断する「知」を獲得しながら、現今の世界や社会が直面する課題に向き合います。そして、環境問題やジェンダー等、多様な視点から、持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)を学ぶ事を強化し、そのためのプログラムも用意しています。また、本学卒業後プラス1年で大学院を修了する事が可能です。国際的な視野を持ち、都市を学ぶにふさわしい、みなとみらいのサテライトキャンパスでの講義や近辺地域のまちあるきや現地見学は都市を学び、考え、実践する問題意識を高める事につながります。



5年一貫プログラム

優秀な学生が学部4年次から大学院科目を履修することにより、大学院に進学した場合、通常は2年間の在籍が必要のところ、1年間で修了(修士の学位を取得)できる制度です。



YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/

横浜市立大学 国際教養学部

[お問い合わせ] アドミッションズセンター

〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2 TEL.045-787-2055 FAX.045-787-2057



Twitter
@YCU_koho



Facebook
YokohamaCityUniv



Instagram
yokohama_city_university

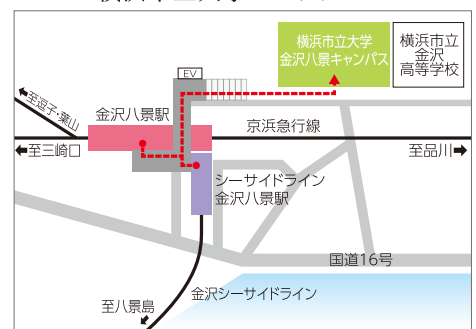


Instagram
yuc_admi2055



LINE
@yokoichi

横浜市立大学へのアクセス



- 京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分
- シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩5分